

北名古屋市家庭教育支援チーム

“ まあるいごえん ～親子の笑顔を育み隊～ ”

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	<u>北名古屋 市(町、村、地区)家庭教育支援チーム</u> <u>(呼称:まあるいごえん～親子の笑顔を育み隊)</u> URL: <u>https://maaruigoen831.wixsite.com/my-site-</u>
②活動拠点	北名古屋市総合福祉センター もえの丘
③活動範囲	北名古屋市、周辺市町
④組織体制	<u>25 人</u> <u>保育士 5 名、子育て支援員 5 名、教員 2 名、産後ドゥーラ 1 名、サポーター12 名</u>
⑤活動開始年度	<u>2019 年度</u>
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等)代表 佐藤万梨子 (TEL) (E-mail)maaruigoen831@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☐ 小学生(低学年) ☐ 小学生(中学年) ☐ 小学生(高学年) ☐ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 妊婦さんや未就園児をもつ親子の気持ちに寄り添い、子育てをより楽しくするための活動をしています。 ① まあるいつどい(週 2 回) 親子が無料で遊びに来られる居場所を提供します。親同士の交流や子供同士の遊びを通じて、リフレッシュできる環境を整えています。 ② ハッピーお下がり(年 2～3 回) 子供服のリサイクルを促進する「ハッピーお下がり」では、着られなくなった子供服を交換するイベントを開催しています。これにより、経済的負担を軽減し、環境にも配慮した活動を行っています。 ③ ワークショップ(週 1～2 回) 見守り託児付きのワークショップを定期的で開催しており、子育てに関する情報提供やハンドメイド、ヨガなど多様なテーマで実施しています。参加者は安心して子供を預け、リフレッシュしながら学ぶことができます。出張も可能です。 ④ まあるいつどいプラス(年 2 回) 「まあるいつどいプラス」は、ミニマルシェやワークショップを体験できるイベントです。親子で楽しめるアクティビティが用意されており、地域のつながりを深める機会となっています。 ⑤ ヨガフェスタ(年 1 回) 親子で参加できるヨガイベントを開催し、親がリフレッシュできる時間を提供しています。託児サービスもあり、安心して参加することができます。 ⑥ 子育て相談 先輩ママによる子育て相談を行い、親の悩みや不安に寄り添うサポートを提供しています。発達や病気など、専門的なことは保健センターや市役所につなげます。 ⑦ 子育て支援者向け研修 子育て支援者を対象にした研修も行っており、子育て支援の知識や技術を学ぶ機会を提供しています。これにより、地域全体で子育てを支える体制を強化しています。 これらの活動を通じて、妊婦さんや未就園児親子が笑顔で過ごせるよう、支援を行っています。
--------------	---

④活動の成果 (活動実績がある場合)	私たちの活動は、年間約 2000 人の親子にご利用いただいております。親が気軽に相談できる環境を提供しています。この取組は、親子の絆を深め、育児におけるストレスを軽減することを目的としています。 親の相談と学びの場 親が気軽に相談できる場を設けることで、育児に関する悩みや不安を解消し、安心して子育てに取り組むことができるようサポートしています。また、ワークショップを通じて、育児に役立つ知識やスキルを学ぶ機会を提供しています。これにより、親自身が成長し、自己肯定感を高めることが期待されます。 リフレッシュの機会 育児は時にストレスが溜まるものですが、私たちの活動を通じて親がリフレッシュできる時間をもつことができます。リフレッシュすることで、親の気持ちが軽くなり、育児に対するポジティブな姿勢が生まれます。これが「産後鬱の予防」や「育児ストレスの軽減」につながり、結果として子供たちも笑顔で過ごせる環境が整います。 自己肯定感の向上 親の自己肯定感が高まることで、子供たちの自己肯定感も向上します。親が自分自身を大切に、ポジティブな言葉を使うことで、子供たちも自分に自信をもつようになります。これは、子供たちが将来にわたって健全な成長を遂げるために非常に重要です。 私たちは、親子の笑顔を増やし、より良い育児環境を提供するために活動を続けていきます。これからも多くの親子が参加し、共に成長できる場を創出していくことを目指しています。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()